

令和6年2月29日、PIANC 日本部会の本部委員会委員及びWGメンバーの意見交換会対面・オンラインのハイブリット形式で開催されました。対面方式を交えての開催は2019年以来となりました。

冒頭、岡田会長、国土交通省の西村技術参事官よりご挨拶を頂き、各委員会及び各WGの日本部会メンバーから活動概況や今後の予定・課題についての報告等がなされました。

また、質疑応答においては、WG活動に対する民間企業からの参画上の課題、海外の基準の取り扱いなどが話題になりました。

現在、我が国から官民合わせ30名以上の技術者がWGに参加し様々な課題に関し我が国の技術の紹介に努めるとともに、国際的な協調体制のもとレポートを作成しております。

PIANC 日本部会では、これらのWG活動などを通じて会員企業等の海外での活動を支援していくつもりです。



左から岡田会長、港湾局西村技術参事官、水産庁渡辺整備課長



会場の様子

PIANCのWGメンバー一覧		(2024年2月現在)
WG番号	WG名称	氏名(所属)
WG128	内陸水運のための代替的な技術・生物による河岸防護手法	井上 徹教(港空研)
WG153	海洋石油ガスターミナルの設計に関する勧告	小濱 英司(港空研)
WG164	増深によるターミナルの改良	水谷 崇亮(港空研)
		宮田 正史
WG167	RoRo船およびRoPax船用ターミナルの設計	竹信 正寛(国総研)
WG205	軟弱地盤における防波堤の設計と建設	渡部 要一(北海道大学)
		熊谷 隆宏(五洋建設)
		高橋 英紀【再】(港空研)
WG211	防舷材システムの設計	上田茂(鳥取大)
		米山 治男(港空研)
		池邊 将光(シバタ工業)
		秋山 斉(沿岸センター)
WG212	岸壁における船舶の許容動揺基準	米山 治男【再】(港空研)
WG213	海上多目的ターミナルの設計ガイドライン	安部 智久(国総研)
WG214	堆積土砂の有効活用	野津 光夫(不動産)
		細川 真也(港空研)
		原 隆(不動産)
WG223	マリーナ計画での漁業への配慮	中泉 昌光(東京海洋大)
WG224	漁港計画	中泉 昌光(東京海洋大)
WG225	港湾施設の耐震設計ガイドライン	野津 厚(港空研)
WG231	係船柱・フッカー選定、維持管理、試験	米山 治男【再】(港空研)
WG233	沿岸施設の検査、維持管理、補修	山路 徹(港空研)
		水野 剣一(五洋建設)
WG236	自然流下河川の航行可能性の持続可能な管理	中川 康之【再】(港空研)
WG238	港湾・水路インフラへのBIMの適用	辰巳 大介(国総研)
WG239	港湾での津波災害の軽減	高川 智博(港空研)
WG240	小規模島嶼国の港湾のガイダンス	元野 一生(OCDI)
WG243	コンテナターミナル舗装の設計、維持及び持続可能性	中西 雅時(オリコン)
		輿水 正比古(オリコン)
		野中 真実(オリコン)
WG248	船舶用陸上電源供給オペレーションに関するガイドライン	白石 哲也(港荷協)
WG250	コンクリート防波堤(鉛直、傾斜) (WG 28の更新)	鈴木 高二郎(港空研)
		Shinta Ayuningtyas(オリコン)
WG251	分割係船索引装置の設計に関するガイダンス	米山 治男【再】(港空研)
PTGCC	自然と共に一気候変動と航路一	本多 和彦(国総研)